

次のとおり、公募により企画提案を募集し、その内容を審査して最良の提案をしたものを選定し随意契約の相手方の候補者とする手続き（以下、「公募型プロポーザル方式」という。）を実施する。

令和 4 年 10 月 12 日

北海道知事 鈴木 直道

1 公募型プロポーザル方式に付す事項

（1）業務名

酪農支援キャンペーン委託業務

（2）業務の目的

コロナ禍による生乳需給の緩和により、長期保存が可能な脱脂粉乳、バター等の乳製品在庫が積み上がっていることから、生産現場では増産抑制に取り組まざるを得ず、加えて、飼料費等の生産資材が高騰していることから、酪農経営は大変厳しい状況となっている。

そのため、生乳需要の拡大を図るため、国内消費が伸びているチーズについて、輸入品から道産品への置換えに向けた道産チーズの理解醸成と消費拡大に取り組むことで、酪農経営の安定と持続的な発展に資する。

（3）業務の内容

ア 需要開拓

宅配ピザ店と連携した道産チーズ（北海道産生乳 100%使用）を使用したピザの商品開発、販売を行うとともに、効果的なプロモーションを行う。

イ 需要喚起

道内小売店において、道産チーズの紹介、道産チーズの選び方の説明や効果的な消費者への理解醸成・消費拡大を実施する。

ウ アンケートの実施、検証

※その他、詳細は企画提案説明書をご覧ください。

（4）履行期限

令和 5 年 3 月 31 日（金）

2 公募型プロポーザル方式に参加する者に必要な資格

（1）複数企業等（法人及び法人以外の団体を含む）による連合体（以下、コンソーシアムという。）又は単独企業等とする。

（2）コンソーシアムの構成員及び単体企業等は、次の要件のいずれにも該当すること。

ア 企業、特定非営利活動推進法（平成 10 年法律第 1 号）に基づく非営利活動法人（以下「特定非営利活動法人」という）、その他法人又は法人以外の団体等であること。ただし、宗教活動や政治活動を主たる目的とする法人、暴力団若しくは暴力団員の統制下にある団体を除く。

イ 原則として過去 2 年間に国または地方公共団体と類似の契約を締結し、誠実に履行した実績を有すること。ただし、実績がない場合でも、業務を実施する能力があり、かつ、確実に履行できる見込みのある者を含む。

ウ 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項各号に掲げる者でないこと。

エ 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項の規定により、競争入札への参加を排除されている者でないこと。

オ 北海道競争入札参加資格者指名停止事務処理要領（平成 4 年 9 月 11 日付け局総第 461 号）第 2 の 1 の規定による指名の停止を受けていないこと。また、指名の停止を受けたが、既にその停止の期間を経過していること。

カ 暴力団関係事業者等でないこと。また、暴力団関係事業者等であることにより、道が行う競争入札等への参加を除外されていないこと。

キ 次に掲げる税を滞納している者でないこと。

（ア）道税（個人の道民税及び地方消費税を除く。以下同じ。）

（イ）本社が所在する都府県の事業税（道税の納税義務がある場合を除く。）

（ウ）消費税及び地方消費税

ク 次に掲げる届出の義務を履行していない者でないこと（当該届出の義務がない場合を除く。）

- (ア) 健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出
 - (イ) 厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出
 - (ウ) 雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出
- ケ コンソーシアムの構成員が、単独企業または他のコンソーシアムの構成員としてこのプロポーザルに参加する者でないこと。

3 企画提案説明書の交付に関する事項

- (1) 交付期間 令和 4 年 10 月 12 日から 4 の (1) の提出期限まで
- (2) 交付場所 9 に同じ。

※交付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く午前 9 時から午後 5 時まで。

また、北海道のホームページからダウンロードすることができる。

URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/tss/rakunocampaign.html>

4 資格審査申請書の提出期限等

- (1) 公募型プロポーザル方式に参加しようとするものは、次のアからエまで定めるところにより、参加表明書を提出し、2 に掲げる資格を有するかどうかの審査を申請しなければならない。

ア 提出期限 令和 4 年 10 月 24 日（月）正午必着

イ 提出書類 資格審査申請書及び添付資料

ウ 提出方法 持参又は郵送（書留郵便に限る）

なお、持参の場合の受付時間は、土日祝日を除く午前 9 時から午後 5 時まで。

エ 提出場所 9 に同じ。

- (2) 審査を行ったときは、審査結果を通知する。

5 企画提案書の提出期限等

- (1) 提出期限 令和 4 年 11 月 7 日（月）正午必着

- (2) 提出書類 企画提案書

- (3) 提出方法 持参又は郵送（書留郵便に限る。）により 10 部提出

なお、持参の場合の受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く午前 9 時から午後 5 時まで。

- (4) 提出場所 9 に同じ。

6 提案の無効

公募型プロポーザル方式に参加する者に必要な資格を有しない者の提出した提案は無効とする。

7 最良の提案をした者の選定方法

予め定めた審査基準及び審査方法により、提出された提案書を評価し、最良の提案をした者（以下、「特定者」という。）を選定する。

8 契約手続き

特定者を見積書徴取の相手方に決定したときは、別途財務会計法令の規定により契約手続きを行う。

9 公募型プロポーザル方式に関する事務を担当する部局

- (1) 名 称 北海道農政部生産振興局畜産振興課牛乳乳製品係
- (2) 所在地 郵便番号 060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目
- (3) 連絡先 電話番号 011-204-5438（担当：石垣、佐藤）

10 その他

- (1) 提案書の作成及び提出に要する経費は、提案者の負担とする。
- (2) 審査結果及び特定者名は公表する。
- (3) 詳細は企画提案説明書による。